

PH-3-iii-01	<b>実用数学 A</b>	第 3 学年	後期 選択必修	0.5 単位
<b>担当者</b>	中川 弘一			
<b>一般目標 (GIO)</b>	公務員試験の教養試験科目の一般知能分野の中の数的推理の問題が解けるようになる。			
<b>到達目標 (SBOs)</b>	公務員試験の数的推理の中の「数と式の計算」、「方程式と不等式」に関する問題が解けるようになる。			
<b>受講心得・準備学習等</b>	高等学校の数学 I 「集合」、「数と式」、「2 次関数」、数学 A 「整数の性質」、数学 B 「数列」をよく復習しておくこと。			
<b>事後学習・復習等</b>	実際の公務員試験の参考書・問題集で数多くの問題を解いてみる。			
<b>オフィスアワー</b>	本授業のある日の 15:00~17:00 に物理学研究室で質問を受付ける。その他の時間帯を希望する場合は担当者に確認すること。また、定期試験に関する質問は実施日の 3 日前からは受付けない。			

### 授業の形式と各回の内容

授業の形式		講義/演習
回	項目	内容
1	数的推理とは	公務員試験数的推理の傾向と対策
2	数と式の計算	数の計算、素因数分解、約数・倍数、商と余り
3	数と式の計算	記数法、数量問題、覆面算、魔法陣、数列
4	方程式と不等式	1 次方程式、連立方程式、方程式の整数解、不等式、時計算
5	方程式と不等式	年齢算、平均、集合、速さ・距離・時間、旅人算、流水算
6	定期試験	

<b>成績評価の方法</b>	授業への取り組み方と受講態度、演習課題、定期試験の総合評価。
<b>成績評価の基準</b>	上記総合点(100 点満点)の 60 点以上を合格とする。
<b>教科書</b>	必要に応じてプリントを配布する。
<b>参考書など</b>	授業の中で紹介する。